通知書

私は、在職中の平成○○年○○月○○日、貴社に対し、解雇理由証明書の交付の請求をいたしました。応対者は、総務部総務課課課員、田中修一様でした。

しかし応対者の田中修一様は、私がしたとされる経歴詐称についての中傷を声高に繰り返すだけで、証明書の交付に応じる旨の発言をしませんでした。その後、私は貴社によって懲戒解雇されました。

平成〇〇年〇〇月〇〇日現在においても、貴社から解雇理由証明書を頂いておりません。解雇理由証明書は、労働基準法第22条2項において定められた労働者の権利であり、労働者の交付請求に応じないことは同法違反となります。

以上の経緯を受けて、改めて本書面にて、退職時の証明書を請求いたします。希望する記載内容を以下に示します。以下の内容以外の記載は求めませんのでご承知おきください。

記

- 1. 退職するに至った事由。
- 2. 解雇に至った経緯・事実関係(具体的な記載をお願いします)。
- 3. 就業規則の該当条項。

なお、本通知到着後、7日以内に当該証明書を発行していただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成〇〇年〇〇月〇〇日 愛知県名古屋市中区〇〇町〇丁目〇番地〇号 高野明人 印

愛知県名古屋市中村区〇〇町〇丁目〇番地〇号 〇〇工業株式会社 代表取締役 大森満彦 殿